

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

(令和 6 年度 第 1 回)

施 設 名 : 小規模多機能型居宅介護もくせい

施設種類 : 小規模多機能型居宅介護

日 時 : 令和 6 年 5 月 21 日 (火) 14 時 00 分～

会 場 : 伊野本陣 ミーティングルーム

出 席 者 :

利用者家族様の代表	高齢者あんしん支援センター
地区住民の代表	出雲市職員
地区民生委員	伊野コミュニティセンター所長

(議題)

- 1) 利用状況報告、活動報告
- 2) その他、意見交換

1. 利用状況（令和6年4月30日現在）

（1）登録者数 23名（男性7名／女性16名）

新規契約者（3月～4月）・・・2名

3/1 要介護1 女性

4/8 要介護3 女性

契約解除者（3月～4月）・・・2名

4/5 要介護2 女性（他施設へ入所）

4/30 要支援2 男性（病気で長期入院のため）

（2）介護度別利用者数

	要支援		要介護					平均介護度
	1	2	1	2	3	4	5	
男性	0	1人	1人	0	4人	0	1人	3.0
女性	0	1人	4人	7人	2人	1人	1人	2.2
合計	0	2人	5人	7人	6人	1人	2人	2.4

（3）平均年齢

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	95歳	77歳	84.4歳
女性	96歳	68歳	86.7歳
合計	—	—	86.0歳

（4）稼働率

（2月）

令和6年3月

令和6年4月

延べ
322名
175名
252件

サービス	延べ	平均
通所	308名	9.9名
宿泊	169名	5.5名
訪問	322件	10.4件

サービス	延べ	平均
通所	333名	11.1名
宿泊	163名	5.4名
訪問	352件	11.7件

訪問：3月 70件（増） 独居の方と日中独りになる方、見守りが必要になり1日の訪問回数が増えたため。

訪問：4月 30件（増） 冬期に娘様宅で過ごされていた方が自宅に戻り、利用を開始されたため。（訪問回数の多い方）

小規模多機能型居宅介護 サービス提供状況報告書



は、伊野地区(美野町、野郷町、地合町)の利用者様

	生活 圏域	性別	年齢	要介 護度	サービス提供状況					
					通 い		泊 り		訪 問	
					3 月	4 月	3 月	4 月	3 月	4 月
1	向陽	女性	90	支 2	8	6	3	3	-	-
2	向陽	女性	90	2	12	11	0	0	19	13
3	平田	男性	82	1	11	13	-	1	4	5
4	向陽	男性	85	3	13	18	4	8	-	-
5	向陽	男性	77	5	10	12	-	-	-	-
	向陽	女性	82	2	16		13		-	
6	向陽	女性	95	2	娘宅へ	17	娘宅へ	4	娘宅へ	36
7	向陽	女性	90	2	6	19	2	10	51	39
8	平田	女性	68	2	20	27	20	27	-	-
9	平田	女性	81	3	31	25	31	30	0	15
10	向陽	女性	89	5	31	28	31	29	-	-
11	平田	女性	96	1	16	16	9	6	10	19
	向陽	男性	90	支 2	入院					
12	向陽	女性	87	1	16	21	0	1	-	-
13	平田	男性	87	支 2	7	21	4	17	-	-
14	向陽	女性	86	2	15	17	0	0	64	73
15	平田	男性	95	3	13	12	4	3	17	19
16	向陽	女性	81	2	5	4	-	-	76	78
17	向陽	女性	88	2	9	9	-	-	-	-
18	平田	男性	89	3	23	入院	23	入院	-	入院
19	平田	女性	90	1	25	24	17	15	49	46
20	向陽	女性	92	4	16	18	8	9	-	-
21	向陽	男性	76	3	5	入院	-	入院	25	入院
22	平田	女性	73	1	0	2	-	-	7	9
23	平田	女性	91	3		13		-		-

2. 活動報告

< 行事報告 >

3月6日（水）ひな祭り会

恒例行事となりました、ひな祭り会をしました。午前のレクの時間に利用者様と職員とで手巻き寿司を作り、昼食に美味しく頂きました。
午後のお茶には職員が作った三食ゼリーと甘酒でお祝いしました。

3月19日（火）運営推進会議

令和5年度 第6回、運営推進会議を開催しました。
今回も施設にて、皆さんにお集まりいただき話し合いができました。

3月中旬頃に施設内でコロナウイルスに感染した利用者様から感染が広まり、クラスターが発生。その間、利用人数の調整を行いながらサービスの提供をしました。

感染防止対策は現在も変わらず徹底していましたが、認知症の利用者様が感染すると隔離も難しく、関わった職員が次々と感染していきました。

ちょうど、お花見遠足を行う段取りをしていましたが、残念ながらイベントは中止となってしまいました。

遠足の代わりに、天気の良い日に近くのお花見スポットへ出向き、咲き誇る花を満喫しました。

< 研修・活動 >

3月27日（金）出雲市 集団指導・・・施設長、職員3名

施設内でのコロナウイルス感染拡大のため、会場での視聴は自粛し各自オンラインによる視聴となりました。

3. 意見交換

施設長）グループホームの事故件数をあげてもらっていますが、小規模もくせいの事故件数はどれぐらいありますか？

A. 管理者）確認しないと正確には答えられませんが、ヒヤリと併せて月に5、6件だと思います。日中は、ほとんどホールで過ごしてもらうのですが、午睡や宿泊の方が睡眠するために部屋に入られることが多々あります。各部屋に呼び鈴を設置していますが、歩行器や車イスが必要な方が目覚めてから自分で歩こうとされ、ベッドからずり落ちたり転倒されるケースがほとんどです。そういう方は、ホールに近い居室にして頻繁に巡回したり、ベッドに大きな鈴を付けて音が鳴るように工夫してはいますが、完全にゼロにはならないです。

Q. あんしん) 訪問回数の多い方の訪問内容は？

A. 管理者) 朝は、排泄ケアや朝食の準備。

昼夕は、安否確認、排泄ケア、配食、内服管理などです。掃除に入っている方もいます。

Q. あんしん) これから暑くなると空調も心配ですね。

A. 管理者) 認知症の方などは、暑さが分からなくてエアコンを使わないでいる。自宅にエアコンが無い方もいらっしゃるので、とても心配です。訪問したら、熱中症でぐったりされていて救急車を呼んだことも何度かあります。そういう心配のある方は、可能なら通所回数を増やしてもらったり、日中の訪問回数を増やして水分補給や空調管理を徹底して体調管理に努めています。

次回は、7月23日(火)です。